



佐野市立犬伏東小学校

校長室だより No.2

鯨山 2

R02. 5. 7 令和2年5月号①

〒 327-0817 佐野市伊勢山町 1534 Tel. 0283-24-2887 Fax 0283-24-3565

<http://www.schoolnet-sano.ed.jp/inubushie-e/>



令和2年度 入学式

残念ながら昨年度の3月から続く新型コロナウイルスによる臨時休業が5月末日までとなってしまいました。なかなか、令和2年度が本格的にスタートしません。更なる延長がなく、早く子どもたちの歓声に包まれる学校の風景が戻ってきてほしいと切に願っています。

さて、しばらく前になってしまいましたが、4月10日(金)、桜花爛漫の余韻が残る中、「令和2年度入学式」が無事に挙行されました。新型コロナウイルスへの対応のため、例年とは会場形式も異なり、来賓はPTA会長のみとなりましたが、澄み渡る青空の下、素朴ながらも心温まる式となりました。今年度は、33名の新入生を迎え入れ、児童数281名でのスタートとなります。式辞では入学のお祝いに2つの大事な言葉を贈りました。一つ目は、「あいさつ・姿勢・返事・ありがとうができること」です。それぞれがしっかりできることは学校生活だけではなく社会生活を営んでいく上で基本となることだと考えています。二つ目は、「話をよく聞く(聴く)こと」です。人とコミュニケーションをとる基本は相手の話を受け止めることが大切です。優しい心や強い心が育ち、自分のことが自分でできるようにこの二つのことを身に付けていってほしいと思います。

新型コロナウイルスに立ち向かう

今から約100年前、「スペイン風邪」(現在のインフルエンザA型)の猛威が3年にわたって世界を襲いました。当時は第一次世界大戦の最中でしたので、兵員と共にウイルスが拡散したと考えられています。当時の世界人口の1/4程度の人々が感染したと言われ、多くの著名人を含む数千万の尊い生命が失われました。日本でも現在の3密防止が呼び掛けられ、マスクの買い占め騒動も起こりました。東京市(当時、東京は市)内では半数近く児童が罹患した小学校が続出し、東京だけでなく、大阪や京都などの大都市でも休校措置が相次ぎました。アメリカでは行政が機能不全に陥りましたが市民が立ち上がり、患者搬送に自家用車を供出したり、食事を提供したり孤児を引き取ったりといった活動もあって、復興が早い都市もあったそうです。予習型の学びの保障、学校再開後の感染予防、偏見・差別の防止。先人も立ち向かったであろう問題に対して、学校としても様々なことを念頭に置きながら新型コロナウイルスに立ち向かっていきます。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。